　提案書

２０２５年度「二国間クレジット制度（JCM）等を活用した低炭素技術普及促進事業／定量化促進事業／JCMクレジット化支援調査事業｣

案件名：～～に係るJCMクレジット化支援調査事業（*対象国名称を記載*）

2025年　　月　　日

貴機構の上記の調査事業を受託したく、下記の代表者名にて提案いたします。

提案者名　　○○○○○株式会社（幹事法人）

*■法人番号は、国税庁の法人番号公表サイト( https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/ )などを用い記載してください。（13桁）*

*※共同提案の幹事法人の場合は（幹事法人）と記載(注１）*

法人番号　　○○○○○○○○○○○○○

代表者名　　代表取締役社長　○○　○○

*（****代表者事項証明書に記載された役職名及び氏名を記入****）*

所 在 地　　○○県△△市・・・・・・・・（郵便番号○○○－○○○○）

***※斜体文字は提出時に削除してください。***

実施責任者及び連絡担当者

|  |  |
| --- | --- |
| 実施責任者*（注２）*  (ﾌﾘｶﾞﾅ)  氏 名：  所 属：  役 職： | ＜連絡先＞  　所在地：（郵便番号、住所）  　TEL ：  　FAX ：  　E-mail： |
| 連絡担当者*（注３）*  (ﾌﾘｶﾞﾅ)  氏 名：  所 属：  役 職： | ＜連絡先＞  所在地：（郵便番号、住所）  TEL ：  FAX ：  　E-mail： |

注1）共同提案の場合、本頁を提案者毎に作成し、提案事業の責任者となる幹事法人を最前にしてひとつのファ

イルとしてください。

注2）実施責任者とは、本提案書について組織的に責任を担うことができる者（提案部署における所属長

以上が望ましい）。

注3）連絡担当者とは、本提案書について一元的対応が可能であるとともに、提案書に係る当機構からの

照会等への日常的窓口を担う者。

１．事業全体の概要

（１）対象事業の全体概要

|  |
| --- |
| 対象事業の全体概要簡潔に記載してください。 |

（２）対象事業の技術・システムの詳細および概要図

|  |
| --- |
| 対象事業の技術・システムについて、それらをどのように活用して温室効果ガス排出削減を図るのかを中心に記載してください。また、提案事業を適用する対象事業の技術・システムの全体構成が分かるように概要図を簡潔に記載してください。 |

（３）提案事業の概要

|  |
| --- |
| 本事業の趣旨及び公募要領「２．（４）対象案件」を踏まえ、提案事業の①目的（対象事業におけるJCMクレジット獲得の目的等）、②温室効果ガス排出削減量等の数値目標、③対象国等、本調査事業の概要を記載してください。 |

（４）対象事業、提案事業の全体計画

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ➀ 対象事業の計画  　　全体計画（実施計画、スケジュール、実施方法等）の概要を記載してください。  　　スケジュールの記載例  ・相手国企業との実施契約の締結：●年●月  　　・設備等の建設・工事期間：●年●月～●年●月  　　・対象事業の実施期間：●年●月～●年●月  ② 提案事業の計画  全体計画（実施計画、スケジュール、実施方法等）の概要を記載してください。  （詳細は別添4で記載してください。）  調査内容のスケジュールの記載例  ・温室効果ガス排出量削減効果とMRV手法の確認と評価：●年●月～●年●月  ・JCM方法論の開発：●年●月～●年●月  *・JCMプロジェクトサイクルに係る取組・手続き：●年●月～●年●月*  *③ 対象事業の費用*及び内訳   * 対象事業に係る提案者側自主負担額、相手国側負担額を記載して下さい。   ＜対象事業費用（百万円）＞   |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | 総額 | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 | 2028年度 | 2029年度 | | 対象事業総額 |  |  |  |  |  |  | | うち、提案者側自主負担額 |  |  |  |  |  |  | | うち、相手国側負担額 |  |  |  |  |  |  |   ④　提案事業の費用及び内訳   * 費用について、以下＜費用＞のフォーマットに沿って、百万円単位で記載してください。（詳細は、別添４に記載してください。） * 提案に当たり、共同提案又は一部業務の外部発注を計画する場合はその旨が分かるように（別添４）に記載してください。また、共同提案を計画する場合は幹事法人を表示してください。   ＜提案事業費用（百万円）＞   |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | |  | 総額 | 2025年度 | 2026年度 | 2027年度 | 2028年度 | 2029年度 | | 提案事業総額 |  |  |  |  |  |  | | うち、提案者側自主負担額 |  |  |  |  |  |  | | うち、相手国側負担額 |  |  |  |  |  |  | |

（５）相手国との協力体制（相手国側との協議・合意状況、業務分担案）

|  |
| --- |
| ①　対象事業における相手国側との合意状況  提案者側で相手国側（相手国企業、或いは政府機関等）との間で行ってきた対象事業の実施に関する協力についての協議・交渉の経緯や合意内容について記載してください。  ②　提案事業に関する相手国側との合意状況  提案事業の実施に当たり、対象事業をJCMプロジェクトとすることに関する相手国側との間で行ってきた協議・合意形成状況などの交渉経緯や合意内容について記載してください。  ③ 対象事業における相手国側との業務分担案  対象事業に関する相手国側（政府機関及び相手国企業）との業務分担案について記載してください。共同提案の場合には提案者毎に業務分担内容を記載してください。 |

（６）提案に先立ち実施した調査の概要

|  |
| --- |
| 提案に先立ち実施した提案事業に関する調査内容があれば記載してください。（例：対象国、対象者、調査時期、調査内容） |

２．提案事業の内容

（１）対象事業の技術・システムの温室効果ガス排出削減効果に係るMRV手法とその削減効果

|  |
| --- |
| *以下の項目について簡潔に記載してください。*  ①対象事業のサイト、範囲  ②対象事業の技術・システムの温室効果ガス排出削減効果の確認および評価  　③対象事業の技術・システムの温室効果ガス排出削減効果の定量化に係るMRV手法について、JCMクレジット化に向けた適用可能性の確認および評価  注１）対象事業の技術・システムによる温室効果ガス排出削減効果の考え方を明確にし、その事業期間における効果発現に係る課題と対応について記載、また温室効果ガス排出削減量の推定量について算出して下さい。  　　注2）温室効果ガス削減効果を定量化するための、MRV　（モニタリング、レポーティング、ベリフィ  ケーション）実施時の想定される課題、その解決策について記載して下さい |

（２）提案事業におけるJCM方法論の開発（又は既存の方法論の適用）

|  |
| --- |
| *以下の項目を中心に簡潔に記載してください。*  *①方法論の概要と定量化の手法*  *②開発（又は適用）するJCM方法論について、方針および開発課題とその対策*  *③モニタリング期間における温室効果ガス排出削減量およびJCMクレジット発行量の推定量* |

（３）提案事業におけるJCMプロジェクトサイクルに係る取組・手続き

|  |
| --- |
| *以下の項目を中心に簡潔に記載してください。*  ➀PINの日本事務局への提出状況  （事務局からのコメントや合同委員会の異議無しが取れている場合はその旨を記載）  ②JCMクレジット発行に向けたJCMのプロジェクト各サイクルのスケジュール  ③JCMクレジット発行の対象となるモニタリング開始時期とモニタリング期間  ④JCMのプロジェクトのサイクルにて想定される課題と対策  注１）JCM制度のプロジェクト各サイクル（公募要領２．調査事業概要を参照：方法論登録、プロジェクト登録、バリデーション、ベリフィケーション、クレジット発行等）について,  想定されるスケジュールを記載して下さい。  　　注2）モニタリング期間を、本調査事業期間中、最低1年間を確保して下さい。  注３）JCM制度のプロジェクト各サイクルにて、提案者が独自に実施する項目がある場合、提案事業で実施する項目と区別して記載して下さい。 |

３．実施体制

（１）対象事業の社内的位置付け

|  |
| --- |
| *提案者（企業）の短期・中長期の経営計画上どのように位置付けられているか、また、事業化に向けた経営層のコミットメント等について記載してください。* |

（２）提案事業の実施体制

|  |
| --- |
| ・実施体制  *当該調査を受託したときの実施体制図及び業務実施者の業務に関する実績（本業務を実施できることを示すものを中心に）について記載してください。共同提案の場合や外注を行う場合は、まとめて示してください。*  NEDO  委託  ○○○○㈱    【業務実施者①】*※3*  （氏名）  　○○ ○○  （所属・役職）  　○○○  　○○○  （本調査における役割）  ・＊＊＊＊  ・＊＊＊＊  【実施責任者】  （氏名）  　○○ ○○  （所属・役職）  　○○○  ○○○  【業務管理者】*※1*  （氏名）  　○○ ○○  （所属・役職）  　○○○  　○○○    【経理管理者】*※2*  （氏名）  　○○ ○○  （所属・役職）  　○○○  　○○○  【業務実施者②】*※3*  （氏名）  　○○ ○○  （所属・役職）  　○○○  　○○○  （本調査における役割）  ・＊＊＊＊  ・＊＊＊＊  *※1　業務管理者とは、本業務を遂行する責任を担うことができる者。委託業務の遂行を管理し、登録研究員の従事日誌等の確認を行う。*  *※2　経理責任者とは、ＮＥＤＯ委託費の使い方を管理する責任を担うことができる者。経費派生調書の記載、発生経費にかかる証拠書類の整理等を行う。*  *※3　業務実施者とは、各調査業務の実施者。*  *※4 公募要領３．応募要件を参照。* |

４．その他

（１）実施方法における工夫点

|  |
| --- |
| 実施方法について、本調査事業の成果を高めるための工夫点があれば記載してください。 |

（２）事業実績等

|  |
| --- |
| ➀ 過去５年間の、対象事業の技術・システムの関連分野における提案者の調査及び事業実績を記載してください。  ② 過去５年間の、提案者のJCM方法論における調査実績を記載してください。  注）➀、②ともに、日本政府及び関係機関による公的資金事業等で採択された調査については、その旨を明記してください。 |

（３）他の公募等との重複

|  |
| --- |
| 現在、本調査事業以外の公的資金事業に応募している場合、該当する事業を漏**れなく**記載してください（申告漏れがあった場合、本提案応募を無効とする場合があります）。 |

（４）契約書に関する合意

|  |
| --- |
| NEDOから提示された契約書（案）に記載された条件に基づいて契約することに異存がない場合は、以下の文章を記載してください。共同提案の場合は、全提案者分を記載してください。  （記載例）  　○○株式会社　代表取締役　〇〇　〇〇は本委託事業の契約に際して、NEDOから提示された条件に基づいて契約することに異存がないことを確認した上で提案書を提出します。また、業務の実施においては、NEDOが提示する委託業務事務処理マニュアルに基づいて行います。  *共同提案の場合は、*  *『「○○株式会社　代表取締役　○○　○○（代表者氏名）」、「株式会社○○　代表取締役社長　○○　○○（代表者氏名）」及び「○株式会社　　代表取締役　○○　○○」は、』として、共同提案者全ての代表者からの合意を得てください。* |